

主日礼拝

2021年2月14日
午前10時30分前奏 「おゝ如何に幸いなるかな、信仰深き人々よ」
(J.ブラーム)

参集 (報告・紹介・予定)

招詞

「恵み深い主に感謝せよ
慈しみはとこしえに」と
主に贖われた人々は唱えよ。
主は苦しめる者の手から彼らを贖い
国々の中から集めてくださった
東から西から、北から南から。」
(詩編107:1~3)

リタニー「暗い夜にあかりを」

司式者：神さま、いつもの毎日が、
みんな：暗い夜のように感じる**ことがあります**。
司式者：戦争や差別、悲しい知らせ、不安な毎日。
みんな：心のなか**は、夜のようにまっ暗**です。
司式者：神さまは、そんな不安で**いっぱい**の
わたしたちに、
みんな：希望の光として、**イエスさまをください**
ました。
司式者：わたしたちの 暗い、暗い 心に
みんな：イエスさまという **あかりを 灯して**
くださいました。
司式者：長い、長い夜は 終わり、
みんな：わたしたちは、**新しい朝をむかえます**。
一緒に：イエスさま、いつも **いっしょにいて**
ください。ありがとう。
アーメン

祈禱

献金

献金箱が受付に置いてあります
ので、礼拝前にお献げください。

主の祈り

天にまします**われ**の父よ、
ねがわくは **み名**を**あがめ**させた**まえ**。
み国を**きた**らせた**まえ**。
み**てん**の**てん**になる**ごとく**

地にもな**させ**た**まえ**。
われらの日用の糧を、**きょう**も**あた**え**たま**え。
われらに罪をおかす者**もの**を**われ**らがゆる**す**ごとく、
われらの罪をもゆる**した**まえ。
われらを**こころ**みに**あ**わせ**ず**、
悪より**すく**い**だ**した**まえ**。
くに**と**ち**か**ら**と**栄え**とは**限**り**なく**な**んじ**の**もの
なれば**なり**。
アーメン。

聖書 マタイによる福音書 14:22~36
新約(新共同訳) P28~P29

それからすぐ、イエスは弟子たちを強いて舟に
乗せ、向こう岸へ先に行かせ、その間に群衆を
解散させられた。群衆を解散させてから、祈る
ためにひとり山にお登りになった。夕方になっ
ても、ただひとりそこにおられた。ところが、
舟は既に陸から何スタディオンか離れており、
逆風のために波に悩まされていた。夜が明け
るころ、イエスは湖の上を歩いて弟子たちのと
ころに行かれた。弟子たちは、イエスが湖上を歩
いておられるのを見て、「幽霊だ」と言ってお
びえ、恐怖のあまり叫び声をあげた。イエスは
すぐ彼らに話しかけられた。「安心しなさい。
わたした。恐れることはない。」すると、ペト
ロが答えた。「主よ、あなたでしたら、わたし
に命令して、水の上を歩いてそちらに行かせて
ください。」イエスが「来なさい」と言われた
ので、ペトロは舟から降りて水の上を歩き、イ
エスの方へ進んだ。しかし、強い風に気がつい
て怖くなり、沈みかけたので、「主よ、助けて
ください」と叫んだ。イエスはすぐに手を伸ば
して捕まえ、「信仰の薄い者よ、なぜ疑ったの
か」と言われた。そして、二人が舟に乗り込む
と、風は静まった。舟の中にいた人たちは、「本
当に、あなたは神の子です」と言**って**イエスを
拝んだ。

こうして、一行は湖を渡り、ゲネサレトという
土地に着いた。土地の人々は、イエスだと知っ
て、付近にくまなく触れ回った。それで、人々
は病人を皆イエスのところに連れて来て、その
服のすそにでも触れさせてほしいと願った。触
れた者は皆いやされた。

賛美 470 「やさしい目が」



1. やさしい め が きよらかな め が
 2. おおきな て が あたたかいて が
 3. かぎりの な い ひろいこころ が



きよ うも わたしを みてくださる
 きよ うも わたしを ささえてくださる
 きよ うも わたしを まもってくださる



「まっすぐに あるきなさい」と みてくださる
 「はなれずに あるきなさい」と ささえてくださる
 「やすらかに あるきなさい」と まもってくださる

説教 「信仰への舟出」

賛美 446 「主が手をとって起こせば」

詞：今野恭成, 1926-

KAMI NO MIWAZA
 曲：新垣王敏, 1938-



1 主 が 手をとって おこせば、よろめくあし さえ
 2 主 が 手をのべて さわれば、とじた目はひらき ▶
 3 た だ 主をみつめ あゆめば、な みにもしず ます



お どりあゆむ - よろ こび。これぞかみのみ わ ざ。
 ▶ ひ かりをみる - う れ しさ。これぞかみのみ わ ざ。
 お それしらぬ しん こうは、これぞかみのみ わ ざ。

派遣

司式者 主は言われます。
 「わたしは誰を遣わすべきか。」

会衆 わたしがここにおります。
 わたしを遣わして下さい。

祝祷

アーメン



アーメン アーメン アーメン

後奏 「我、心より喜ぶ」 (J.ブラーム)

司 式 佐々木 悠
 説 教 向井 希夫牧師
 奏 楽 玉理 照子

※お立ちになるのが困難な方は、
 座ったままで礼拝をお守り下さい。
 ※賛美歌の最後には、基本的に「アーメン」を付けません。